

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	水沢地域交流館	施設所在地	水 沢 地 域
指定管理者名	水沢地域交流館管理運営共同事業体	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の主体的な地域活動及び国際交流並びに情報交換の場として一般の使用に供し、もって地域交流及び国際交流の推進を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	サロン、和室、調理室、会議室、事務室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢地域交流館利用者		12,202	12,093	10,954	6,978	
							3
	(計)	12,202	12,093	10,954	6,978	63.7	
	〔利用者の増減理由〕 コロナウイルス感染症拡大により、利用自粛また施設側においても利用規制を行うなどの措置を取ったため						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	8,127,000		8,127,000	歳入	使用料	使用料	58,190		
	利用料金	167,175		167,175		賃貸料	賃貸料			
	自主事業		574,702	574,702		その他	その他			
	雑収入	128,569		128,569						
	計	8,422,744	574,702	8,997,446		計(A)	0	計(A)	58,190	
	支出	人件費	5,177,145		5,177,145	歳出 ※経常的	指定管理料	8,127,000	人件費	1,303,440
		需用費	1,251,405	286,522	1,537,927		委託料		委託料	2,907,000
		役務費	282,163		282,163		需用費		需用費	
		委託料	1,263,934		1,263,934		その他	36,960	その他	5,059,051
		使用料・賃借料	355,869		355,869		計(B)	8,163,960	計(B)	9,269,491
租税公課		0		0	支出(B-A)	8,163,960	支出(B-A)	9,211,301		
その他諸費		92,228	256,172	348,400	歳出 ※臨時的	維持修繕費	363,000	維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		8,422,744	542,694	8,965,438		計(C)	363,000	計(C)	0	
損益		0	32,008	32,008	支出(B+C-A)	8,526,960	支出(B+C-A)	9,211,301		
職員配置	常勤職員	2 人			市の正職員		0.15 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		0 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	412,675	245,500	167,175							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		61.5 %		R2年度 指定管理者損益	32,008 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,164.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 1,047,341 円				評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕					
					R2	R1	比較			
	物価が上昇傾向にあるにも関わらず、平成17年度決算の範囲内に収まっており、指定管理制度導入による効果が現れている。				直営支出額	9,211,301	9,211,301	0		
					市支出額	8,163,960	8,105,597	58,363		
				効果額	1,047,341	1,105,704	△ 58,363			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 運営に関する業務 自主事業に関する業務 管理に関する業務 その他の業務 	○		3
自主事業	日高火防祭無料休憩所開設 ・アスピア祭り ・アスピアボランティア英会話教室 ・アスピア花づくり教室 ・アスピアレコードカフェ ・幼児のための英語教室「イングリッシュ・キンダーガーデン」の開催 ・定期利用団体懇談会	△	日高火防祭無料休憩所開設及びアスピア祭については、コロナウイルス感染症拡大防止対策として中止	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市水沢南地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市水沢南自治振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、コミュニティ室、調理室、和室1、和室2、音楽室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市水沢南地区センター	45,523	48,406	48,450	33,263	68.7	
(計)	45,523	48,406	48,450	33,263	68.7		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	11,651,746		11,651,746	歳入	使用料		使用料	461,600	
	利用料金	464,800		464,800		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		67,467	67,467		その他		その他		
	雑収入	2,057,553		2,057,553						
	計	14,174,099	67,467	14,241,566		計(A)	0	計(A)	461,600	
	支出	人件費	4,538,897		4,538,897	歳出 ※経常的	指定管理料	11,651,746	人件費	10,187,491
		需用費	2,022,449	27,242	2,049,691		委託料		委託料	1,530,264
		役務費	240,094	22,655	262,749		需用費		需用費	1,396,152
		委託料	2,870,811		2,870,811		その他	302,650	その他	374,912
		使用料・賃借料	175,380	17,570	192,950		計(B)	11,954,396	計(B)	13,488,819
租税公課		1,012,100		1,012,100	支出(B-A)		11,954,396	支出(B-A)	13,027,219	
その他諸費		1,587,420		1,587,420	維持修繕費		1,823,800	維持修繕費	116,100	
計	12,447,151	67,467	12,514,618	歳出 ※臨時的	備品購入費		備品購入費			
					手数料					
損益	1,726,948	0	1,726,948	計(C)	1,823,800	計(C)	116,100			
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	3,314,600	2,849,800	464,800							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		36.5 %		R2年度 指定管理者損益	1,726,948 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		350.3 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし			
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			1,072,823 円		評価	
				〔行革効果額の積算根拠〕						
				R2	R1	比較				
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた			直営支出額	13,027,219	13,027,219	0			
			市支出額	11,954,396	11,447,000	507,396				
			効果額	1,072,823	1,580,219	△ 507,396				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置、公衆電話の設置、複写機利用	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	・使用状況報告書の意見欄により利用者から意見等を聴取	
	調査結果	・ブラインドや運動用具の破損等についての指摘あり、備品の更新等を行った		
	要望・苦情等	良好とする評価 ・調理室の調理台が広くて使いやすい。		
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館		施設所在地	水沢地域
指定管理者名	水沢地区町内会連絡協議会		公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）		新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。		指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、日本間1、日本間2、第1コミュニティ室、第2コミュニティ室、調理室、視聴覚室、研修室、音楽室、工芸準備室、工芸実習室、多目的ホール、堀ノ内公園体育館		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市水沢地区センター	64,086	43,532	43,611	28,808	66.1		3
堀ノ内公園体育館		17,548	15,921	15,225	95.6			
(計)	64,086	61,080	59,532	44,033	74.0			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	18,278,000		18,278,000	歳入	使用料		使用料	894,800	
	利用料金	1,150,400		1,150,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		138,584	138,584		その他		その他	188,150	
	雑収入	677,311		677,311						
	計	20,105,711	138,584	20,244,295		計(A)	0	計(A)	1,082,950	
	支出	人件費	6,713,237		6,713,237	歳出 ※経常的	指定管理料	18,278,000	人件費	10,212,820
		需用費	5,183,734	138,584	5,322,318		委託料		委託料	3,990,528
		役務費	610,166		610,166		需用費		需用費	4,903,874
		委託料	4,794,587		4,794,587		その他	38,280	その他	667,562
		使用料・賃借料	434,565		434,565		計(B)	18,316,280	計(B)	19,774,784
		租税公課	830,400		830,400	支出(B-A)	18,316,280	支出(B-A)	18,691,834	
		その他諸費	774,167		774,167	歳出 ※臨時的	維持修繕費	2,523,950	維持修繕費	220,482
		計	19,340,856	138,584	19,479,440		備品購入費		備品購入費	
損益	764,855	0	764,855	計(C)	2,523,950	計(C)	220,482			
支出(B+C-A)					20,840,230	支出(B+C-A)		18,912,316		
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	6,950,900	5,800,500	1,150,400							

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	34.7 %	R2年度指定管理者損益	764,855 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	415.1 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			375,554 円	評価
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた			〔行革効果額の積算根拠〕				
		R2	R1	比較				
	直営支出額	18,691,834	18,691,834			0	2	
	市支出額	18,316,280	17,183,000			1,133,280		
効果額	375,554	1,508,834			△ 1,133,280			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市常盤地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	常盤地区振興協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、研修室、会議室、コミュニティルーム、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市常盤地区センター	52,919	60,074	57,077	32,519	57.0		3
(計)	52,919	60,074	57,077	32,519	57.0			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(28年度)			
収入	指定管理料	11,558,602		11,558,602	歳入	使用料		使用料	341,600	
	利用料金	306,400		306,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		31,008	31,008		その他		その他	62,156	
	雑収入	92,893		92,893						
	計	11,957,895	31,008	11,988,903		計(A)	0	計(A)	403,756	
	支出	人件費	5,641,153		5,641,153	歳出 ※経常的	指定管理料	11,558,602	人件費	10,187,491
		需用費	2,405,799	31,008	2,436,807		委託料		委託料	1,947,023
		役務費	341,159		341,159		需用費		需用費	1,585,191
		委託料	2,378,380		2,378,380		その他	27,650	その他	547,154
		使用料・賃借料	191,701		191,701		計(B)	11,586,252	計(B)	14,266,859
		租税公課	505,800		505,800		支出(B-A)	11,586,252	支出(B-A)	13,863,103
		その他諸費			0		維持修繕費	4,605,700	維持修繕費	391,808
		計	11,463,992	31,008	11,495,000		備品購入費		備品購入費	
損益		493,903	0	493,903	歳出 ※臨時的	計(C)	4,605,700	計(C)	391,808	
						支出(B+C-A)	16,191,952	支出(B+C-A)	14,254,911	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額			実収入額						
	3,148,500	2,842,100		306,400						

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.2%	R2年度指定管理者損益	493,903円	評価	
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	355.4円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		2,276,851円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R2	R1	比較	
	直営支出額		13,863,103	13,863,103	0	
	市支出額		11,586,252	11,116,000	470,252	
効果額		2,276,851	2,747,103	△470,252	4	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	隔月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用件数の多い施設ながら、窓口でのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	利用者を対象に職員の対応や施設への要望に関する内容を報告書及び口頭で確認。	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市佐倉河地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	佐倉河地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	会議室、研修室（和室）、図書室、調理室、体育館		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市佐倉河地区センター	27,082	24,122	21,603	14,585	67.5	
(計)	27,082	24,122	21,603	14,585	67.5		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支						
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(28年度)				
収入	指定管理料	8,626,766		8,626,766	歳入	使用料		使用料	230,600		
	利用料金	209,700		209,700		賃貸料		賃貸料			
	自主事業		26,929	26,929		その他		その他	17,297		
	雑収入	407,019		407,019							
	計	9,243,485	26,929	9,270,414		計(A)	0	計(A)	247,897		
	支出	人件費	5,004,957		5,004,957	歳出 ※経常的	指定管理料	8,626,766	人件費	10,187,491	
		需用費	1,382,998	26,929	1,409,927		委託料		委託料	1,301,292	
		役務費	295,319		295,319		需用費		需用費	1,119,514	
		委託料	1,909,322		1,909,322		その他	35,640	その他	358,559	
		使用料・賃借料	212,299		212,299		計(B)	8,662,406	計(B)	12,966,856	
		租税公課	71,090		71,090		支出(B-A)	8,662,406	支出(B-A)	12,718,959	
		その他諸費	16,500		16,500		歳出 ※臨時的	維持修繕費	572,386	維持修繕費	236,304
		計	8,892,485	26,929	8,919,414			備品購入費		備品購入費	
損益	351,000	0	351,000	計(C)	572,386	計(C)	236,304				
					支出(B+C-A)	9,234,792	支出(B+C-A)	12,955,263			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	2,391,700	2,182,000	209,700								
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		56.3 %		R2年度指定管理者損益	351,000 円		評価			
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		591.5 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 4,056,553 円				評価		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕						
						R2	R1	比較			
					直営支出額	12,718,959	12,718,959			0	
					市支出額	8,662,406	9,291,000			△ 628,594	
効果額					4,056,553	3,427,959		628,594			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用状況報告書に要望記入欄を設けて利用者からの意見集約に努めた。	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市真城地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	真城地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1、和室2、調理室、会議室1、会議室2、講堂	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市真城地区センター	24,095	23,972	25,795	20,544	79.6		3
(計)	24,095	23,972	25,795	20,544	79.6			
〔利用者の増減理由〕								
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減								

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	10,553,000		10,553,000	歳入	使用料		使用料	133,600	
	利用料金	125,000		125,000		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		41,020	41,020		その他		その他	48,953	
	雑収入	314,850		314,850						
	計	10,992,850	41,020	11,033,870		計(A)	0	計(A)	182,553	
	支出	人件費	6,176,674		6,176,674	歳出 ※経常的	指定管理料	10,553,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,076,392	41,020	1,117,412		委託料		委託料	1,322,004
		役務費	404,912		404,912		需用費		需用費	1,196,065
		委託料	1,565,852		1,565,852		その他	27,650	その他	177,467
		使用料・賃借料	346,296		346,296		計(B)	10,580,650	計(B)	12,883,027
租税公課		510,200		510,200	支出(B-A)		10,580,650	支出(B-A)	12,700,474	
その他諸費		721,780		721,780	維持修繕費		993,300	維持修繕費	129,080	
計		10,802,106	41,020	10,843,126	備品購入費			備品購入費		
損益		190,744	0	190,744	歳出 ※臨時的	計(C)	993,300	計(C)	129,080	
						支出(B+C-A)	11,573,950	支出(B+C-A)	12,829,554	
職員配置	常勤職員		1人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		1人			

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,123,100	1,998,100	125,000

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	57.2%	R2年度指定管理者損益	190,744円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	513.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			2,119,824円	4
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた			〔行革効果額の積算根拠〕				
		R2	R1	比較				
	直営支出額	12,700,474	12,700,474		0			
	市支出額	10,580,650	9,550,000		1,030,650			
効果額	2,119,824	3,150,474		△1,030,650				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	実施の有無	有		評価
	利用者アンケート	調査内容	・館内に提言箱を設置して意見・要望を募った ・窓口で直接、意見等を聴き取った	
		調査結果	・コロナ対策について利用者の検温を行って欲しいなどの意見があり、玄関への検温機の設置、午前と午後の消毒作業を実施した	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市姉体地区センター及び姉体地区農村広場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	姉体町振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	集会室、講習室、調理実習室、健康相談室、農事研修室、体育館、農村広場		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市姉体地区センター	15,340	13,224	12,671	9,061	71.5	
姉体地区農村広場	1,823	2,034	1,042	270	25.9		
(計)	17,163	15,258	13,713	9,331	68.0		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	9,511,000		9,511,000	歳入	使用料		使用料	108,700	
	利用料金	108,300		108,300		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		17,091	17,091		その他		その他		
	雑収入	136,213		136,213		計(A)	0	計(A)	108,700	
	計	9,755,513	17,091	9,772,604						
	支出	人件費	5,836,289		5,836,289	※経常的 歳出	指定管理料	9,511,000	人件費	10,242,775
		需用費	1,480,280	17,091	1,497,371		委託料		委託料	1,202,470
		役務費	233,362		233,362		需用費		需用費	943,961
		委託料	1,840,108		1,840,108		その他	27,650	その他	619,494
		使用料・賃借料	191,161		191,161	計(B)	9,538,650	計(B)	13,008,700	
租税公課		5,400		5,400	支出(B-A)	9,538,650	支出(B-A)	12,900,000		
その他諸費		25,000		25,000	※臨時的 歳出	維持修繕費	6,259,000	維持修繕費	64,800	
計		9,611,600	17,091	9,628,691		備品購入費		備品購入費		
損益	143,913	0	143,913	計(C)	6,259,000	計(C)	64,800			
				支出(B+C-A)	15,797,650	支出(B+C-A)	12,964,800			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	60.7 %	R2年度指定管理者損益	143,913 円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	1,019.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,019.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 3,361,350 円			評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	12,900,000	12,900,000		0
		市支出額	9,538,650	9,617,000		△ 78,350
効果額	3,361,350	3,283,000	78,350	5		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報誌、ホームページ・館内掲示板を活用した情報提供を行った	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく適切な対応を確認できた	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し適切な対応がとられている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	・口頭、または使用日誌で意見・要望の聴き取りを行った	
	調査結果	・バレーボールネットの破損について指摘あり、備品の更新等を行った		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市羽田地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	羽田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	遊戯室、調理実習室、資料室、研修室、体育館		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市羽田地区センター	15,911	12,018	11,718	8,959	76.5	
(計)	15,911	12,018	11,718	8,959	76.5		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(27年度)			
収入	指定管理料	10,065,736		10,065,736	歳入	使用料		使用料	132,100	
	利用料金	92,600		92,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		29,480	29,480		その他		その他		
	雑収入	397,395		397,395						
	計	10,555,731	29,480	10,585,211		計(A)	0	計(A)	132,100	
	支出	人件費	4,963,214		4,963,214	歳出 ※経常的	指定管理料	10,065,736	人件費	10,256,336
		需用費	2,407,337	19,618	2,426,955		委託料		委託料	1,128,708
		役務費	526,269		526,269		需用費		需用費	981,363
		委託料	1,571,826		1,571,826		その他	35,640	その他	498,793
		使用料・賃借料	407,079		407,079		計(B)	10,101,376	計(B)	12,865,200
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)		10,101,376	支出(B-A)	12,733,100	
その他諸費		244,868		244,868	維持修繕費		324,500	維持修繕費	73,000	
計		10,125,593	19,618	10,145,211	備品購入費			備品購入費		
				※臨時的	計(C)	324,500	計(C)	73,000		
損益	430,138	9,862	440,000	支出(B+C-A)	10,425,876	支出(B+C-A)	12,806,100			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,119,200	1,026,600	92,600							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		49.0 %		R2年度指定管理者損益	440,000 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		1,123.5 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			2,631,724 円		評価	
				〔行革効果額の積算根拠〕						
				R2	R1	比較				
	直営支出額	12,733,100	12,733,100			0				
市支出額	10,101,376	10,261,000			△ 159,624					
効果額	2,631,724	2,472,100			159,624					

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	
	調査結果	—		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	2

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市黒石地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	黒石地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、研修室、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市黒石地区センター	5,240	5,093	4,600	4,233	92.0	
(計)	5,240	5,093	4,600	4,233	92.0		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染拡大による施設利用の自粛、施設の休館など利用制限措置による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(29年度)			
収入	指定管理料	8,786,000		8,786,000	使用料		使用料	22,900		
	利用料金	28,800		28,800	賃貸料		賃貸料			
	自主事業			0	その他		その他	1,260		
	雑収入	230,107		230,107						
	計	9,044,907	0	9,044,907	計(A)	0	計(A)	24,160		
	支出	人件費	5,643,352		5,643,352	指定管理料	8,786,000	人件費	10,236,820	
		需用費	982,071		982,071	委託料		委託料	1,385,196	
		役務費	274,130		274,130	需用費		需用費	729,381	
		委託料	1,244,122		1,244,122	その他	27,650	その他	411,488	
		使用料・賃借料	131,680		131,680	計(B)	8,813,650	計(B)	12,762,885	
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)	8,813,650	支出(B-A)	12,738,725		
その他諸費		570,105		570,105	維持修繕費		維持修繕費	607,824		
計	8,850,460	0	8,850,460	備品購入費		備品購入費	77,760			
損益	194,447	0	194,447	計(C)	0	計(C)	685,584			
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	8,813,650	支出(B+C-A)	13,424,309			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員	1 人				
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員	1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	541,000	512,200	28,800							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		63.8 %		R2年度指定管理者損益	194,447 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		2,075.6 円		事業目的に適合しない支出等の有無			3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 3,925,075 円				5	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕					
					R2	R1	比較			
					直営支出額	12,738,725	12,738,725	0		
					市支出額	8,813,650	8,617,000	196,650		
				効果額	3,925,075	4,121,725	△ 196,650			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市岩谷堂地区センター及び岩谷堂地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩谷堂地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間		新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、2 研修室1、2 音楽室 多目的ホール、総合運動場体育室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	岩谷堂地区センター		41,988	36,542	38,465	24,952	
岩谷堂地区総合運動場体育館		8,929	9,742	8,083	9,031	111.7	
(計)		50,917	46,284	46,548	33,983	73.0	
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、地区センター内施設の利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(29年度)			
収入	指定管理料	11,155,841		11,155,841	歳入	使用料		使用料	794,400	
	利用料金	654,300		654,300		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		186,777	186,777		その他		その他	112,326	
	雑収入	250,157		250,157		計(A)	0	計(A)	906,726	
	計	12,060,298	186,777	12,247,075						
	支出	人件費	6,945,488		6,945,488	歳出 ※経常的	指定管理料	11,155,841	人件費	10,212,820
		需用費	1,284,974	186,777	1,471,751		委託料	328,344	委託料	2,297,191
		役務費	108,127		108,127		需用費		需用費	1,156,063
		委託料	3,237,084		3,237,084		その他	27,650	その他	152,936
		使用料・賃借料	253,339		253,339		計(B)	11,511,835	計(B)	13,819,010
租税公課		34,500		34,500	支出(B-A)		11,511,835	支出(B-A)	12,912,284	
その他諸費		53,990		53,990	歳出 ※臨時的		維持修繕費		維持修繕費	3,240
計	11,917,502	186,777	12,104,279	備品購入費			備品購入費			
損益	142,796	0	142,796	計(C)	0	計(C)	3,240			
				支出(B+C-A)	11,511,835	支出(B+C-A)	12,915,524			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	58.3 %	R2年度指定管理者損益	142,796 円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	328.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	328.3 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 1,400,449 円			評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	12,912,284	12,912,284		0
		市支出額	11,511,835	9,645,320		1,866,515
効果額	1,400,449	3,266,964	△ 1,866,515	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	各部屋備え付けの利用記録簿により意見等に関する記載欄を設け、把握している。	
		調査結果	新たに定期利用団体向けの調整会議を開催するなど。利用者への説明、案内、調整を適切に行っている。	
	要望・苦情等	良好とする評価 なし		
	苦情・改善要望等	なし		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市江刺愛宕地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、会議室3、調理室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市江刺愛宕地区センター	14,384	12,188	12,034	6,962	57.9	
	(計)	14,384	12,188	12,034	6,962	57.9	
〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	9,311,829		9,311,829	使用料		使用料	46,300	
		利用料金	290,900		290,900	賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0	歳入		その他		
		雑収入	260,113		260,113					
		計	9,862,842	0	9,862,842	計(A)	0	計(A)	46,300	
	支出	人件費	6,663,701		6,663,701	※経常的	指定管理料	9,311,829	人件費	10,187,491
		需用費	1,442,904		1,442,904		委託料		委託料	656,424
		役務費	114,536		114,536		需用費		需用費	1,093,234
		委託料	1,217,544		1,217,544		その他	27,650	その他	126,860
		使用料・賃借料	170,639		170,639		計(B)	9,339,479	計(B)	12,064,009
租税公課		0		0	支出(B-A)	9,339,479	支出(B-A)	12,017,709		
	その他諸費	17,160		17,160	※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
	計	9,626,484	0	9,626,484	計(C)	0	計(C)	0		
	損益	236,358	0	236,358	支出(B+C-A)	9,339,479	支出(B+C-A)	12,017,709		
職員配置	常勤職員		1	人	市の正職員		1	人		
	非常勤職員		1	人	市の臨時・非常勤職員		1	人		
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	705,900	415,000	290,900							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		69.2 %		R2年度 指定管理者損益	236,358 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,337.5 円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 2,678,230 円				評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕					
					R2	R1	比較			
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				直営支出額	12,017,709	12,017,709	0		
					市支出額	9,339,479	9,288,936	50,543		
				効果額	2,678,230	2,728,773	△ 50,543			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	
	調査結果	—		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	2

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用者アンケートの実施	適切な施設管理運営により苦情等がないため未実施	より良い施設運営に向けて利用者アンケートの実施

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市田原地区センター及び江刺農業者健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	田原振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	小会議室、研修室、和室、調理室、体育室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市田原地区センター	5,702	4,833	4,352	2,840	65.3	
江刺農業者健康増進センター	6,387	7,053	6,953	6,445	92.7		
(計)	12,089	11,886	11,305	9,285	82.1		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	10,916,000		10,916,000	歳入	使用料		使用料	116,500	
	利用料金	180,600		180,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他		
	雑収入	322,390		322,390						
	計	11,418,990	0	11,418,990		計(A)	0	計(A)	116,500	
	支出	人件費	5,373,546		5,373,546	※経常的 歳出	指定管理料	10,916,000	人件費	10,246,652
		需用費	2,545,597		2,545,597		委託料		委託料	356,400
		役務費	280,897		280,897		需用費		需用費	1,112,320
		委託料	1,977,564		1,977,564		その他	27,650	その他	424,600
		使用料・賃借料	298,859		298,859		計(B)	10,943,650	計(B)	12,139,972
租税公課		506,100		506,100	支出(B-A)	10,943,650	支出(B-A)	12,023,472		
その他諸費		109,420		109,420	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	486,837	
計		11,091,983	0	11,091,983		備品購入費		備品購入費		
損益	327,007	0	327,007	計(C)	0	計(C)	486,837			
支出(B+C-A)	10,943,650			支出(B+C-A)	10,943,650	支出(B+C-A)	12,510,309			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	48.4 %	R2年度指定管理者損益	327,007 円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	1,175.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		1,079,822 円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。		〔行革効果額の積算根拠〕			
			R2	R1	比較	
	直営支出額	12,023,472	12,023,472		0	
	市支出額	10,943,650	10,795,000		148,650	
効果額	1,079,822	1,228,472		△ 148,650	4	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行している地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応や施設への要望に関する意見聴取を実施	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市藤里地区センター及び江刺多目的研修センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	研修室、多目的室、会議室（和室）、調理室、体育館		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市藤里地区センター		42,315	38,932	20,030	10,830	
	(江刺多目的研修センターと同一施設)						
	(計)	42,315	38,932	20,030	10,830	54.1	
	〔利用者の増減理由〕						
	・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	11,412,000		11,412,000	歳入	使用料		使用料	33,600	
	利用料金	44,900		44,900		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		79,281	79,281		その他		その他		
	雑収入	358,257		358,257						
	計	11,815,157	79,281	11,894,438		計(A)	0	計(A)	33,600	
	支出	人件費	7,540,823		7,540,823	歳出 ※経常的	指定管理料	11,412,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,782,878	41,890	1,824,768		委託料		委託料	767,664
		役務費	192,292		192,292		需用費		需用費	1,716,962
		委託料	1,535,584		1,535,584		その他	31,680	その他	86,488
		使用料・賃借料	523,520		523,520		計(B)	11,443,680	計(B)	12,758,605
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)		11,443,680	支出(B-A)	12,725,005	
その他諸費		105,092		105,092	維持修繕費		979,000	維持修繕費	143,320	
計		11,685,189	41,890	11,727,079	備品購入費			備品購入費		
				※臨時的	計(C)	979,000	計(C)	143,320		
損益	129,968	37,391	167,359	支出(B+C-A)	12,422,680	支出(B+C-A)	12,868,325			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	2,610,700	2,565,800	44,900							

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	64.5 %	R2年度指定管理者損益	167,359 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,053.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			1,281,325 円	評価
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			〔行革効果額の積算根拠〕				
		R2	R1	比較				
	直営支出額	12,725,005	12,725,005			0	4	
	市支出額	11,443,680	9,871,936			1,571,744		
効果額	1,281,325	2,853,069			△ 1,571,744			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	受付窓口での徴取	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市伊手地区センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	伊手振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	会議室、研修室、調理室、和室、子供室、体育室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市伊手地区センター	11,761	10,601	14,489	7,910	54.6	
(計)	11,761	10,601	14,489	7,910	54.6		
[利用者の増減理由] ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	9,916,000		9,916,000	歳入	使用料		使用料	19,600	
	利用料金	6,300		6,300		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		5,620	5,620		その他		その他		
	雑収入	200,639		200,639						
	計	10,122,939	5,620	10,128,559		計(A)	0	計(A)	19,600	
	支出	人件費	6,923,948		6,923,948	※ 定期的 歳出	指定管理料	9,916,000	人件費	10,252,645
		需用費	1,245,655	5,620	1,251,275		委託料		委託料	255,720
		役務費	446,437		446,437		需用費		需用費	763,274
		委託料	1,238,464		1,238,464		その他	31,680	その他	
		使用料・賃借料	129,992		129,992	計(B)	9,947,680	計(B)	11,271,639	
租税公課		16,200		16,200	支出(B-A)	9,947,680	支出(B-A)	11,252,039		
その他諸費		13,200		13,200	※ 臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	2,440	
計		10,013,896	5,620	10,019,516		備品購入費		備品購入費	380,566	
損益	109,043	0	109,043	計(C)	0	計(C)	383,006			
支出(B+C-A)	9,947,680		9,947,680	支出(B+C-A)	9,947,680	支出(B+C-A)	11,635,045			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	69.1 %	R2年度指定管理者損益	109,043 円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	1,253.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,253.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	1,304,359 円	評価		
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	[行革効果額の積算根拠]				
			R2		R1	比較
		直営支出額	11,252,039		11,252,039	0
		市支出額	9,947,680		9,714,000	233,680
効果額	1,304,359	1,538,039	△ 233,680	4		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	使用日誌に意見・要望等を求める欄を設け徴取した	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市米里地区センター及び米里体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	研修室、学習室、多目的室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市米里地区センター	7,597	5,746	5,100	4,538	89.0	
米里体育センター	5,814	4,693	4,611	4,033	87.5		
(計)	13,411	10,439	9,711	8,571	88.3		
〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(28年度)			
収入	指定管理料	10,301,994		10,301,994	歳入	使用料		使用料	10,300	
	利用料金	6,100		6,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		44,934	44,934		その他		その他		
	雑収入	20		20						
	計	10,308,114	44,934	10,353,048		計(A)	0	計(A)	10,300	
	支出	人件費	6,491,839		6,491,839	※経常的 歳出	指定管理料	10,301,994	人件費	10,187,491
		需用費	1,113,607	44,934	1,158,541		委託料		委託料	1,244,160
		役務費	123,860		123,860		需用費		需用費	896,341
		委託料	1,906,764		1,906,764		その他	27,650	その他	51,386
		使用料・賃借料	252,488		252,488	計(B)	10,329,644	計(B)	12,379,378	
租税公課		6,200		6,200	支出(B-A)	10,329,644	支出(B-A)	12,369,078		
その他諸費		84,010		84,010	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	409,190	
計		9,978,768	44,934	10,023,702		備品購入費		備品購入費		
損益	329,346	0	329,346	計(C)	0	計(C)	409,190			
支出(B+C-A)	10,329,644			支出(B+C-A)	10,329,644	支出(B+C-A)	12,778,268			
職員配置	常勤職員		1人	市の正職員		1人				
	非常勤職員		1人	市の臨時・非常勤職員		1人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,276,400	1,270,300	6,100							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		65.1%	R2年度 指定管理者損益		329,346円	評価			
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		1,202.0円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3			
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			2,039,434円	評価		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。			〔行革効果額の積算根拠〕						
		R2	R1	比較						
	直営支出額	12,369,078	12,369,078		0		4			
	市支出額	10,329,644	9,726,016		603,628					
効果額	2,039,434	2,643,062		△603,628						

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びfacebookを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市玉里地区センター及び江刺農業者トレーニングセンター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	玉里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市玉里地区センター	8,519	6,173	6,128	3,407	55.6	
江刺農業者トレーニングセンター	10,869	9,340	9,225	7,400	80.2		
(計)	19,388	15,513	15,353	10,807	70.4		
〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	12,287,000		12,287,000	歳入	使用料		使用料	19,600	
	利用料金	65,600		65,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		43,854	43,854		その他		その他		
	雑収入	473,798		473,798						
	計	12,826,398	43,854	12,870,252		計(A)	0	計(A)	19,600	
	支出	人件費	6,874,447		6,874,447	※ 經常的 歳出	指定管理料	12,287,000	人件費	10,245,929
		需用費	1,772,682	43,854	1,816,536		委託料		委託料	439,788
		役務費	293,824		293,824		需用費		需用費	987,695
		委託料	2,627,964		2,627,964		その他	31,680	その他	430,761
		使用料・賃借料	388,637		388,637		計(B)	12,318,680	計(B)	12,104,173
租税公課		569,950		569,950	支出(B-A)	12,318,680	支出(B-A)	12,084,573		
その他諸費				0	※ 臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	261,568	
						備品購入費		備品購入費		
計	12,527,504	43,854	12,571,358	計(C)		0	計(C)	261,568		
損益	298,894	0	298,894	支出(B+C-A)	12,318,680	支出(B+C-A)	12,346,141			
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,650,600	1,585,000	65,600							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出		54.9 %		R2年度指定管理者損益	298,894 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数		1,136.9 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			△ 234,107 円		評価	
				〔行革効果額の積算根拠〕						
				R2	R1	比較				
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。			直営支出額	12,084,573	12,084,573	0			
				市支出額	12,318,680	11,976,000	342,680			
			効果額	△ 234,107	108,573	△ 342,680				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	使用簿様式に意見記入欄を設けている。	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市梁川地区センター及び奥州市江刺林業者等健康増進センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室、調理室、小会議室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市梁川地区センター	6,290	6,143	5,867	4,524	77.1	
奥州市江刺林業者等健康増進センター	6,792	7,639	6,994	6,207	88.7		
(計)	13,082	13,782	12,861	10,731	83.4		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H29年度)			
収入	指定管理料	9,648,640		9,648,640	歳入	使用料	使用料	4,800		
	利用料金	17,400		17,400		賃貸料	賃貸料			
	自主事業		35,471	35,471		その他	その他	34,239		
	雑収入	245,252		245,252						
	計	9,911,292	35,471	9,946,763		計(A)	0	計(A)	39,039	
	支出	人件費	5,547,552		5,547,552	歳出 ※経常的	指定管理料	9,648,640	人件費	10,253,620
		需用費	2,088,544	35,471	2,124,015		委託料	40,376	委託料	1,415,802
		役務費	181,875		181,875		需用費		需用費	1,378,066
		委託料	1,663,664		1,663,664		その他	27,650	その他	194,269
		使用料・賃借料	181,087		181,087	計(B)	9,716,666	計(B)	13,241,757	
租税公課		0		0	支出(B-A)	9,716,666	支出(B-A)	13,202,718		
その他諸費		6,820		6,820	歳出 ※臨時的	維持修繕費	1,177,000	維持修繕費	70,632	
計		9,669,542	35,471	9,705,013		備品購入費		備品購入費		
損益	241,750	0	241,750	計(C)	1,177,000	計(C)	70,632			
				支出(B+C-A)	10,893,666	支出(B+C-A)	13,273,350			
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,547,300	1,529,900	17,400							

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	57.4 %	R2年度指定管理者損益	241,750 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	899.1 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		3,486,052 円	評価	
			〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1	比較	5	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。		直営支出額	13,202,718	13,202,718		0
			市支出額	9,716,666	9,589,016		127,650
		効果額	3,486,052	3,613,702	△ 127,650		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	アンケート受付箱の設置	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市広瀬地区センター及び江刺農業構造改善センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	研修室1・2、小会議室、調理実習室、大会議室、体育室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
		奥州市広瀬地区センター (江刺農業構造改善センターと同一施設)	14,491	14,309	12,955	11,698	
	(計)	14,491	14,309	12,955	11,698	90.3	
	〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。						

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	10,534,290		10,534,290	使用料		使用料	41,600	
		利用料金	57,300		57,300	賃貸料		賃貸料		
		自主事業		49,348	49,348	歳入		その他		
		雑収入	430,025		430,025					
		計	11,021,615	49,348	11,070,963	計(A)	0	計(A)	41,600	
	支出	人件費	5,509,531		5,509,531	指定管理料	10,534,290	人件費	10,219,457	
		需用費	2,792,123	49,348	2,841,471	委託料		委託料	359,964	
		役務費	221,570		221,570	需用費		需用費	901,039	
		委託料	1,662,199		1,662,199	その他	31,680	その他	418,057	
		使用料・賃借料	354,242		354,242	計(B)	10,565,970	計(B)	11,898,517	
	租税公課	5,000		5,000	支出(B-A)	10,565,970	支出(B-A)	11,856,917		
	その他諸費	26,950		26,950	維持修繕費	704,000	維持修繕費	361,184		
					備品購入費		備品購入費			
	計	10,571,615	49,348	10,620,963	計(C)	704,000	計(C)	361,184		
	損益	450,000	0	450,000	支出(B+C-A)	11,269,970	支出(B+C-A)	12,218,101		
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,467,700	1,410,400	57,300							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出			52.1 %	R2年度指定管理者損益	450,000 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数			900.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無			なし		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 1,290,947 円				評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕					
						R2	R1	比較		
					直営支出額	11,856,917	11,856,917			0
	市支出額	10,565,970	10,606,000		△ 40,030					
	効果額	1,290,947	1,250,917		40,030					

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	アンケート受付箱の設置	
		調査結果	概ね良好と認められる。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市稲瀬地区センター及び稲瀬体育センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	稲瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2・3、多目的室、和室、調理室、アリーナ	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市稲瀬地区センター	8,678	6,481	6,672	4,479	67.1	
稲瀬体育センター	11,964	11,936	12,003	7,987	66.5		
(計)	20,642	18,417	18,675	12,466	66.8		
〔利用者の増減理由〕							
・新型コロナウイルス感染症対策により、利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	11,563,000		11,563,000	歳入	使用料		使用料	246,700	
	利用料金	264,100		264,100		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		27,661	27,661		その他		その他		
	雑収入	225,670		225,670						
	計	12,052,770	27,661	12,080,431		計(A)	0	計(A)	246,700	
	支出	人件費	6,756,340		6,756,340	歳出 ※経常的	指定管理料	11,563,000	人件費	10,232,496
		需用費	2,014,064	27,661	2,041,725		委託料		委託料	798,120
		役務費	411,897		411,897		需用費		需用費	1,144,759
		委託料	1,408,524		1,408,524		その他	27,650	その他	451,285
		使用料・賃借料	349,213		349,213		計(B)	11,590,650	計(B)	12,626,660
		租税公課	866,000		866,000	支出(B-A)	11,590,650	支出(B-A)	12,379,960	
		その他諸費	161,200		161,200	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
		計	11,967,238	27,661	11,994,899		備品購入費		備品購入費	
損益	85,532	0	85,532	計(C)	0	計(C)	0			
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	11,590,650	支出(B+C-A)	12,379,960			

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,407,900	2,143,800	264,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	56.5 %	R2年度指定管理者損益	85,532 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	927.6 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 789,310 円			評価	
	本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	12,379,960	12,379,960		0
		市支出額	11,590,650	11,356,000		234,650
効果額	789,310	1,023,960	△ 234,650	3		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設内にアンケート受付箱を設置している	
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市前沢地区センター、同白鳥分館（白鳥地区集落センター）、同上野原分館、同目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	前沢地区連合振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講習室、集会室、音楽室、調理実習室、軽運動場、和室、ホール、調理室、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市前沢地区センター	25,061	20,850	21,051	16,155	76.7	
白鳥分館	1,754	605	498	343	68.9		
上野原分館	2,504	1,474	1,243	980	78.8		
目呂木分館及び目呂木勤労者体育館	6,174	5,972	6,034	4,877	80.8		
(計)	35,493	28,901	28,826	22,355	77.6		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(27年度)			
収入	指定管理料	14,293,000		14,293,000	歳入	使用料		使用料	395,652	
	利用料金	394,900		394,900		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		42,079	42,079		その他		その他		
	雑収入	231,256		231,256						
	計	14,919,156	42,079	14,961,235		計(A)	0	計(A)	395,652	
	支出	人件費	7,476,460		7,476,460	※ 定期的 歳出	指定管理料	14,293,000	人件費	10,683,494
		需用費	2,056,674		2,056,674		委託料		委託料	2,474,712
		役務費	503,718		503,718		需用費		需用費	1,699,554
		委託料	3,276,671		3,276,671		その他	27,650	その他	1,189,478
		使用料・賃借料	416,783		416,783		計(B)	14,320,650	計(B)	16,047,238
		租税公課	675,000		675,000	支出(B-A)	14,320,650	支出(B-A)	15,651,586	
		その他諸費	104,880		104,880	※ 臨時的 歳出	維持修繕費	161,700	維持修繕費	48,499
		計	14,510,186	0	14,510,186		備品購入費		備品購入費	
損益	408,970	42,079	451,049	計(C)	161,700	計(C)	48,499			
				支出(B+C-A)	14,482,350	支出(B+C-A)	15,700,085			

職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	3,080,800	2,685,900	394,900

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	51.5 %	R2年度指定管理者損益	451,049 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	639.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			1,330,936 円	評価
	〔行革効果額の積算根拠〕							
		R2	R1	比較				
	直営支出額	15,651,586	15,651,586		0	4		
	市支出額	14,320,650	13,940,000		380,650			
効果額	1,330,936	1,711,586		△ 380,650				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応・施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	概ね良好	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市古城地区センター	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	古城振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	講堂・会議室・和室・茶道室・調理実習室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市古城地区センター	7,696	6,483	5,881	5,399	91.8	
(計)	7,696	6,483	5,881	5,399	91.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H29年度)		
収入	指定管理料	8,448,580		8,448,580	使用料		使用料	80,100	
	利用料金	13,100		13,100	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	その他		その他	113,977	
	雑収入	189,285		189,285					
	計	8,650,965	0	8,650,965	計(A)	0	計(A)	194,077	
	支出	人件費	5,892,330		5,892,330	指定管理料	8,448,580	人件費	10,212,820
		需用費	806,962		806,962	委託料		委託料	731,560
		役務費	187,768		187,768	需用費		需用費	640,451
		委託料	1,012,406		1,012,406	その他	27,650	その他	552,310
		使用料・賃借料	721,443		721,443	計(B)	8,476,230	計(B)	12,137,141
租税公課		400		400	支出(B-A)	8,476,230	支出(B-A)	11,943,064	
その他諸費		0		0	維持修繕費		維持修繕費		
計	8,621,309	0	8,621,309	備品購入費		備品購入費			
損益	29,656	0	29,656	計(C)	0	計(C)	0		
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員	1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員	1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額						
	242,800	229,700	13,100						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	68.3 %		R2年度 指定管理者損益	29,656 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,564.8 円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			3,466,834 円	評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。			〔行革効果額の積算根拠〕					
		R2	R1	比較					
	直営支出額	11,943,064	11,943,064	0			5		
市支出額	8,476,230	8,440,902	35,328						
効果額	3,466,834	3,502,162	△ 35,328						

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市白山地区センター及び農村集落多目的共同利用施設白山中央会館	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	白山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室1・2、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市白山地区センター		16,015	13,007	11,896	6,978	
	(農村集落多目的利用施設白山中央会館と同一施設)						
	(計)	16,015	13,007	11,896	6,978	58.7	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減						

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)		
収入	指定管理料	9,465,000		9,465,000	使用料		使用料	60,200	
	利用料金	57,100		57,100	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	歳入		その他		
	雑収入	190,014		190,014					
	計	9,712,114	0	9,712,114	計(A)	0	計(A)	60,200	
	支出	人件費	6,018,560		6,018,560	指定管理料	9,465,000	人件費	10,743,494
		需用費	1,143,923		1,143,923	委託料		委託料	533,532
		役務費	498,788		498,788	需用費		需用費	899,045
		委託料	1,407,006		1,407,006	その他	27,650	その他	825,666
		使用料・賃借料	341,839		341,839	計(B)	9,492,650	計(B)	13,001,737
租税公課		15,000		15,000	支出(B-A)	9,492,650	支出(B-A)	12,941,537	
その他諸費		0		0	維持修繕費		維持修繕費	56,484	
計	9,425,116	0	9,425,116	備品購入費		備品購入費			
損益	286,998	0	286,998	計(C)	0	計(C)	56,484		
				支出(B+C-A)	9,492,650	支出(B+C-A)	12,998,021		

職員配置	常勤職員	1 人	市の正職員	1 人
	非常勤職員	1 人	市の臨時・非常勤職員	1 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,035,700	978,600	57,100

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	63.9 %	R2年度指定管理者損益	286,998 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,356.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			3,448,887 円	評価
				〔行革効果額の積算根拠〕				
				R2	R1	比較		
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。			直営支出額	12,941,537	12,941,537	0	
				市支出額	9,492,650	9,455,000	37,650	
			効果額	3,448,887	3,486,537	△ 37,650		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価		実施の有無	無	評価 3
	利用者アンケート	調査内容	利用施設・部屋、利用環境、設備や備品の整備状況、職員の対応、管理人の対応等	
		調査結果	「良い」との回答がほとんどであった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	「良い」との回答がほとんどであった。	
		苦情・改善要望等	体育館の自動ドアが故障しており、外の下駄箱だと雨や大雪の日は靴が濡れるとの苦情があった。玄関の中の下駄箱を利用させていただくことを伝え、自動ドアは修理に向けて検討する。	

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市生母地区センター（生母ふるさとセンター）、同母体分館、同赤生津分館（赤生津地区コミュニティセンター）	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	生母地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	工作実習室、調理室、研修室、和室1・2、集会室、集会室、和室、会議室、研修室、和室、会議室、調理室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市生母地区センター	8,913	4,150	3,591	1,740	48.5	
母体分館	5,251	2,304	1,978	1,078	54.5		
赤生津分館	16,993	6,328	5,171	3,351	64.8		
(計)	31,157	12,782	10,740	6,169	57.4		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)		
収入	指定管理料	9,310,000		9,310,000	使用料		使用料	6,700	
	利用料金	20,800		20,800	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	歳入		その他		
	雑収入	120,057		120,057					
	計	9,450,857	0	9,450,857	計(A)	0	計(A)	6,700	
	支出	人件費	5,714,988		5,714,988	指定管理料	9,310,000	人件費	11,159,588
		需用費	1,579,179		1,579,179	委託料		委託料	331,754
		役務費	303,482		303,482	需用費		需用費	775,738
		委託料	1,549,725		1,549,725	その他	27,650	その他	748,846
		使用料・賃借料	213,924		213,924	計(B)	9,337,650	計(B)	13,015,926
租税公課		10,800		10,800	支出(B-A)	9,337,650	支出(B-A)	13,009,226	
その他諸費		34,760		34,760	維持修繕費		維持修繕費	1,211,220	
計	9,406,858	0	9,406,858	備品購入費		備品購入費			
損益	43,999	0	43,999	計(C)	0	計(C)	1,211,220		
職員配置	常勤職員		1人	市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人	市の臨時・非常勤職員		1人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額						
	705,100	684,300	20,800						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	60.8%		R2年度 指定管理者損益	43,999円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,509.2円		事業目的に適合しない支出等の有無	なし		3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			3,671,576円	評価	
				〔行革効果額の積算根拠〕					
				R2	R1	比較			
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。			直営支出額	13,009,226	13,009,226	0		
				市支出額	9,337,650	9,394,000	△56,350		
			効果額	3,671,576	3,615,226	56,350			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応、施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市小山地区センター及び渡辺記念館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	小山地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、日本間、和室、調理室、遮音ホール、多目的ホール、ホール、体育室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市小山地区センター	25,225	22,851	21,083	15,408	73.1	
渡辺記念館	621	1,008	2,340	395	16.9		
(計)	25,846	23,859	23,423	15,803	67.5		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	16,470,000		16,470,000	歳入	使用料		使用料	1,330,500	
	利用料金	882,000		882,000		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		35,310	35,310		その他		その他		
	雑収入	768,779		768,779						
	計	18,120,779	35,310	18,156,089		計(A)	0	計(A)	1,330,500	
	支出	人件費	5,684,304		5,684,304	歳出 ※経常的	指定管理料	16,470,000	人件費	11,181,719
		需用費	5,113,866	35,310	5,149,176		委託料		委託料	5,440,248
		役務費	500,508		500,508		需用費		需用費	3,524,512
		委託料	4,994,153		4,994,153		その他	27,650	その他	1,056,786
		使用料・賃借料	213,790		213,790		計(B)	16,497,650	計(B)	21,203,265
租税公課		799,900		799,900	支出(B-A)		16,497,650	支出(B-A)	19,872,765	
その他諸費		0		0	歳出 ※臨時的		維持修繕費	506,055	維持修繕費	
				備品購入費			備品購入費			
計	17,306,521	35,310	17,341,831	計(C)		506,055	計(C)	0		
損益	814,258	0	814,258	支出(B+C-A)	17,003,705	支出(B+C-A)	19,872,765			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	2,176,000	1,294,000	882,000							

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	32.8 %	R2年度指定管理者損益	814,258 円	評価	
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,042.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		3,375,115 円	評価
			〔行革効果額の積算根拠〕			
			R2	R1	比較	
	直営支出額		19,872,765	19,872,765	0	
市支出額		16,497,650	16,350,000	147,650	5	
効果額		3,375,115	3,522,765	△ 147,650		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応や施設への要望	
		調査結果	実施又は改善可能なものは速やかに着手した。実現までに時間を要するものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市南都田地区センター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	南都田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、研修室、交流室、調理室、和室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南都田地区センター	17,126	15,888	13,484	15,857	117.6	
(計)	17,126	15,888	13,484	15,857	117.6		
[利用者の増減理由] ・前年度は地区センターの移転改築に伴い、1月から3月まで体育館の利用が無かったため利用者数が減少していた。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	11,645,000		11,645,000	歳入	使用料		使用料	52,500
		利用料金	112,900		112,900		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	365,151		365,151					
		計	12,123,051	0	12,123,051		計(A)	0	計(A)	52,500
	支出	人件費	5,944,071		5,944,071	※経常的 歳出	指定管理料	11,645,000	人件費	10,187,491
		需用費	2,091,293		2,091,293		委託料		委託料	2,045,820
		役務費	161,081		161,081		需用費		需用費	1,359,239
		委託料	2,590,335		2,590,335		その他	27,650	その他	206,501
		使用料・賃借料	418,621		418,621		計(B)	11,672,650	計(B)	13,799,051
租税公課		539,000		539,000	支出(B-A)		11,672,650	支出(B-A)	13,746,551	
その他諸費	145,000		145,000	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	157,572		
計	11,889,401	0	11,889,401		備品購入費		備品購入費			
				計(C)	0	計(C)	157,572			
損益	233,650	0	233,650	支出(B+C-A)	11,672,650	支出(B+C-A)	13,904,123			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	1,570,250	1,457,350	112,900							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		50.0 %		R2年度指定管理者損益	233,650 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		734.4 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	[指定管理による行革効果]			[行革効果額]			2,073,901 円		評価	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			[行革効果額の積算根拠]						
					R2	R1	比較			
				直営支出額	13,746,551	13,746,551		0		
市支出額				11,672,650	10,929,902		742,748			
効果額	2,073,901	2,816,649		△ 742,748						

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	リーフレットを作成したほか、地区振興会だより及びホームページを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 利用者を対象に職員の対応や新しい施設への要望 2 令和3年4月から導入予定の料金変更	
		調査結果	職員対応等は評価を得ている。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	4	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市若柳地区センター及び供養塚体育館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	若柳地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	憩いの間、講義室、調理室、研修室、会議室、小会議室、日本間、体育館、体育室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市若柳地区センター	20,369	18,368	20,099	15,253	75.9	
供養塚体育館	7,216	6,054	5,164	5,417	104.9		
(計)	27,585	24,422	25,263	20,670	81.8		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設の休館、利用制限及び利用自粛等による減							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)		
収入	指定管理料	12,650,989		12,650,989	使用料		使用料	411,100	
	利用料金	318,900		318,900	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	その他		その他		
	雑収入	659,998		659,998					
	計	13,629,887	0	13,629,887	計(A)	0	計(A)	411,100	
	支出	人件費	6,419,081		6,419,081	指定管理料	12,650,989	人件費	10,612,454
		需用費	2,049,546		2,049,546	委託料		委託料	3,149,915
		役務費	210,563		210,563	需用費		需用費	1,368,562
		委託料	3,676,500		3,676,500	その他	27,650	その他	1,767,479
		使用料・賃借料	202,297		202,297	計(B)	12,678,639	計(B)	16,898,410
		租税公課	532,000		532,000	支出(B-A)	12,678,639	支出(B-A)	16,487,310
		その他諸費	0		0	維持修繕費		維持修繕費	
		計	13,089,987	0	13,089,987	備品購入費		備品購入費	
損益	539,900	0	539,900	計(C)	0	計(C)	0		
支出(B+C-A)				支出(B+C-A)	12,678,639	支出(B+C-A)	16,487,310		

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	1人
	非常勤職員	1人	市の臨時・非常勤職員	1人

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	49.0%	R2年度指定管理者損益	539,900円	評価
	利用者一人当たりの指定管理料	612.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	612.0円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 3,808,671円			評価	
	指定管理者制度の導入により、主に人件費削減に伴う経費面での効果が現れた。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	16,487,310	16,487,310		0
		市支出額	12,678,639	12,697,000		△18,361
効果額	3,808,671	3,790,310	18,361			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	—			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	職員の対応や施設への要望（対象：定期利用団体）	
		調査結果	25団体中16団体回答	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	供養塚体育館の設備更新の要望	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	2 経費等の状況 （行革効果）	5	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心掛けている ・市の直営管理の際と比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果を上げている 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市胆沢愛宕地区センター及び胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	愛宕地域振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	談話室、研修室、講義室、調理室、日本間、体育室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市胆沢愛宕地区センター	7,421	6,075	6,033	5,381	89.2	
胆沢愛宕農業者トレーニングセンター	3,115	2,621	2,644	2,371	89.7		
(計)	10,536	8,696	8,677	7,752	89.3		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症対策により利用者数が減少した							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)		
収入	指定管理料	9,901,097		9,901,097	使用料		使用料	30,200	
	利用料金	53,500		53,500	賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0	その他		その他		
	雑収入	477,578		477,578	計(A)	0	計(A)	30,200	
	計	10,432,175	0	10,432,175	指定管理料	9,901,097	人件費	10,601,921	
	支出	人件費	5,658,953		5,658,953	委託料		委託料	1,979,189
		需用費	1,303,404		1,303,404	需用費		需用費	1,021,225
		役務費	208,476		208,476	その他	27,650	その他	935,735
		委託料	2,527,927		2,527,927	計(B)	9,928,747	計(B)	14,538,070
		使用料・賃借料	189,065		189,065	支出(B-A)	9,928,747	支出(B-A)	14,507,870
租税公課		5,000		5,000	維持修繕費	79,750	維持修繕費	251,100	
その他諸費		109,350		109,350	備品購入費		備品購入費		
計	10,002,175	0	10,002,175	計(C)	79,750	計(C)	251,100		
損益	430,000	0	430,000	支出(B+C-A)	10,008,497	支出(B+C-A)	14,758,970		
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員	1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員	1 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額						
	970,300	916,800	53,500						

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	56.6 %	R2年度指定管理者損益	430,000 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,277.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行革効果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕 4,579,123 円			評価	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R2	R1		比較
		直営支出額	14,507,870	14,507,870		0
		市支出額	9,928,747	10,666,000		△ 737,253
効果額	4,579,123	3,841,870	737,253			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市北股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	北股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場、星空の広場施設		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市北股地区センター	3,724	3,323	3,214	1,967	61.2	
(計)	3,724	3,323	3,214	1,967	61.2		
〔利用者の増減理由〕							
新型コロナウイルス感染症対策により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)		
収入	指定管理料	10,212,000		10,212,000	使用料		使用料	9,500	
	利用料金	7,400		7,400	賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0	その他		その他		
	雑収入	259,234		259,234					
	計	10,478,634	0	10,478,634	計(A)	0	計(A)	9,500	
	支出	人件費	6,016,649		6,016,649	指定管理料	10,212,000	人件費	10,187,491
		需用費	2,633,001		2,633,001	委託料		委託料	415,584
		役務費	324,194		324,194	需用費		需用費	1,058,791
		委託料	635,800		635,800	その他	32,868	その他	423,206
		使用料・賃借料	233,532		233,532	計(B)	10,244,868	計(B)	12,085,072
		租税公課	6,000		6,000	支出(B-A)	10,244,868	支出(B-A)	12,075,572
		その他諸費	427,210		427,210	維持修繕費	113,300	維持修繕費	27,560
		計	10,276,386	0	10,276,386	備品購入費		備品購入費	
損益	202,248	0	202,248	計(C)	113,300	計(C)	27,560		
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員	1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員	1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額						
	339,100	331,700	7,400						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		58.5 %	R2年度 指定管理者損益	202,248 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		5,191.7 円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし	3		
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			1,830,704 円	評価	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			〔行革効果額の積算根拠〕					
		R2	R1	比較					
	直営支出額	12,075,572	12,075,572		0				
	市支出額	10,244,868	8,929,902		1,314,966				
効果額	1,830,704	3,145,670		△ 1,314,966					

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	地区センターに対する意見・要望等（11月）	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	2 経費等の状況 （行革効果）	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市南股地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	南股地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日（4年間）		継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室、体育館、屋外運動場	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市南股地区センター	3,023	2,979	4,095	989	24.2	
(計)	3,023	2,979	4,095	989	24.2		
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症対策により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H28年度)			
収入	指定管理料	9,836,000		9,836,000	歳入	使用料		使用料	7,200	
	利用料金	0		0		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	149,264		149,264						
	計	9,985,264	0	9,985,264		計(A)	0	計(A)	7,200	
	支出	人件費	6,138,238		6,138,238	※経常的 歳出	指定管理料	9,836,000	人件費	10,187,491
		需用費	1,587,060		1,587,060		委託料		委託料	353,538
		役務費	738,477		738,477		需用費		需用費	914,786
		委託料	1,021,550		1,021,550		その他	32,868	その他	76,201
		使用料・賃借料	219,764		219,764	計(B)	9,868,868	計(B)	11,532,016	
租税公課		5,000		5,000	支出(B-A)	9,868,868	支出(B-A)	11,524,816		
その他諸費		127,600		127,600	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	232,632	
計		9,837,689	0	9,837,689		備品購入費		備品購入費		
損益	147,575	0	147,575	計(C)	0	計(C)	232,632			
				支出(B+C-A)	9,868,868	支出(B+C-A)	11,757,448			
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	102,500	102,500	0							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		62.4 %		R2年度指定管理者損益	147,575 円		評価 3		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		9,945.4 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし			
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			1,655,948 円		評価 4	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			〔行革効果額の積算根拠〕						
					R2	R1	比較			
				直営支出額	11,524,816	11,524,816	0			
				市支出額	9,868,868	8,885,902	982,966			
効果額	1,655,948	2,638,914	△ 982,966							

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケート（通年）	
		調査結果	なし	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	
				3

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 （指定管理者損益等）	3	
	2 経費等の状況 （行革効果）	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 （施設所管課）	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市衣川地区センター及び奥州市衣川山村開発センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣川地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	小集会室、研修室、調理実習室、集会室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市衣川地区センター		3,079	2,881	2,894	965	
	(奥州市衣川山村開発センターと同一施設)						3
	(計)	3,079	2,881	2,894	965	33.3	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症対策により利用者数が減少した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
収入	指定管理料	12,202,000		12,202,000	歳入	使用料		使用料	30,200	
	利用料金	9,600		9,600		賃貸料		賃貸料		
	自主事業	0		0		その他		その他		
	雑収入	161,492		161,492						
	計	12,373,092	0	12,373,092		計(A)	0	計(A)	30,200	
	支出	人件費	7,177,404		7,177,404	※経常的 歳出	指定管理料	12,202,000	人件費	12,147,726
		需用費	1,682,660		1,682,660		委託料		委託料	509,779
		役務費	558,943		558,943		需用費		需用費	1,104,475
		委託料	1,067,504		1,067,504		その他	32,868	その他	1,383,022
		使用料・賃借料	337,090		337,090	計(B)	12,234,868	計(B)	15,145,002	
租税公課		565,700		565,700	支出(B-A)	12,234,868	支出(B-A)	15,114,802		
その他諸費		712,150		712,150	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	145,562	
計		12,101,451	0	12,101,451		備品購入費		備品購入費		
				計(C)	0	計(C)	145,562			
損益	271,641	0	271,641	支出(B+C-A)	12,234,868	支出(B+C-A)	15,260,364			
職員配置	常勤職員	1 人		市の正職員		1 人				
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員		1 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	61,400	51,800	9,600							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		59.3 %		R2年度指定管理者損益	271,641 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		12,644.6 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			2,879,934 円		評価	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。			〔行革効果額の積算根拠〕						
					R2	R1	比較			
				直営支出額	15,114,802	15,114,802		0		
市支出額				12,234,868	12,230,000		4,868			
効果額	2,879,934	2,884,802		△ 4,868						

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地区振興会だよりを活用した情報発信に取組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	1 館内に意見箱を設置し、来館者の意見・要望を受付。(通年) 2 利用後に提出してもらう利用実績報告書に意見記入欄を設け、利用者意見を集約している。	
		調査結果	好意的な回答のみ。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	4	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和2年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 井面 宏	評価日	令和3年7月8日
-------	------------------	--------	---------	-----	----------

施設名称	奥州市衣里地区センター	施設所在地	衣川地域
指定管理者名	衣里地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室1・2・3、和室、調理室	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H29利用実績(人)	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市衣里地区センター		5,670	4,136	3,229	2,971	
							3
	(計)	5,670	4,136	3,229	2,971	92.0	
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症対策により利用者数が減少した。							

2 経費等の状況

	R2年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R2年度決算額		市直営決算(H27年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	9,527,000		9,527,000	歳入	使用料		使用料	22,800
		利用料金	37,600		37,600		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0		0		その他		その他	
		雑収入	462,425		462,425					
		計	10,027,025	0	10,027,025		計(A)	0	計(A)	22,800
	支出	人件費	6,347,151		6,347,151	歳出 ※経常的	指定管理料	9,527,000	人件費	10,348,912
		需用費	1,069,238		1,069,238		委託料		委託料	291,690
		役務費	203,618		203,618		需用費		需用費	581,737
		委託料	890,824		890,824		その他	32,868	その他	365,120
		使用料・賃借料	391,866		391,866		計(B)	9,559,868	計(B)	11,587,459
租税公課		0		0	支出(B-A)		9,559,868	支出(B-A)	11,564,659	
その他諸費	845,212		845,212	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費			
					備品購入費		備品購入費			
	計	9,747,909	0		9,747,909	計(C)	0	計(C)	0	
損益	279,116	0	279,116	支出(B+C-A)	9,559,868	支出(B+C-A)	11,564,659			
職員配置	常勤職員	1 人			市の正職員		1 人			
	非常勤職員	1 人			市の臨時・非常勤職員		1 人			
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	385,600	348,000	37,600							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		65.1 %		R2年度指定管理者損益	279,116 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数		3,206.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 2,004,791 円				評価	
	指定管理者制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。				〔行革効果額の積算根拠〕					
						R2	R1	比較		
					直営支出額	11,564,659	11,564,659			0
					市支出額	9,559,868	9,607,000			△ 47,132
効果額					2,004,791	1,957,659		47,132		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	-		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。		
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレットを作製したほか、地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は特に寄せられていない。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	-		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱いは、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	館内に受付箱を用意し、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを実施（通年）	
		調査結果	実施又は改善可能なものは、速やかに着手。	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・市直営管理のときと比較し、施設管理に係る人件費が抑制され、着実に行革効果が現れている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。 		

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み